

# 警固中学校ブロック小中連携教育便り

平成 23 年 3 月 10 日発行

平成 22 年度も、あと少しになり、あっという間に、卒業式を迎える時期になりました。



そこで、警固中学校ブロック小中連携教育で、今年度、取り組んだことをおさらいしてみましよう。

## 学習では

### 【張りのある声を出そう】

音読ハンドブック「かがやき」や国語の教科書を使って、はっきりした声で表現することを努力しました。毎日のように取り組んでいます。



### 【相手の考えを聴き取ろう】

学習の中で、友だちの意見を正しく聴き取り、自分の考えと比べてさらに考えを深めていく



学習を行っています。

様々な教科の学習の中で、友だち意見を交流する機会をもつことで、新しい考えを生み出す学習を大切にしています。コミュニケーション能力を高めています。



### 【進んでやろう家庭学習】

「15分間×学年」の目安で、自分で計画を立て、苦手なものを中心に、家庭学習する習慣が中学生だけでなく、小学生にも身につけてきています。



## 生活では

### 【さわやかあいさつ】

朝のあいさつ運動は3校で同時間帯での取り組みになりました。



気持ちのよいあいさつの声が、朝の校門で出迎えてくれます。

### 【もくもくそうじ】

警固中



黙々と床を磨く姿には、その子の心が表れているようです。自らを磨いている姿です。

## 心と言葉では

### 【クラスや学年の事を考えて話そう】

赤坂小



クラスの皆が楽しく過ごすにはどうしたらいいか自分にできることはないかを考える学習に取り組みました。警固中では、生徒自ら人権について考える委員会を立ち上げています。

### 【あったか声かけ運動】

普段から、「こんな時は、どんな言葉をかけたら、友だちは、うれしくなるだろうか。」と生活の中で、学習の中で機会を捉えて考えさせています。

「言葉は、心を表す」と言います。ご家庭でも、どんな言葉を選ぶべきか考える機会をもっていただけないでしょうか。



その他にも，こんなことに取り組みました。

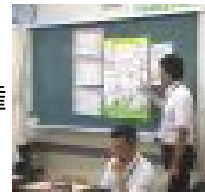
【出前授業】

11月と2月に，中学校の教師が小学校で授業をしました。11月は英語と算数，2月は警固中の校長先生が道徳の授業を行いました。6年生は，皆，真剣な表情で取り組んでいました。地の利を活かして，赤坂小の教師も警固中で社会科の授業をしました。



【夏季研修会】

夏休みに，3校の教師がそろって，学習規律部，生活規律部，人権教育部に分かれて，研修会を行い，共通した取り組みを決めました。



どの先生も，とても熱心で積極的なですよ。



【教師による情報交換会】

6月には，中1の子どもたちの様子を共に話し合いました。ここでの話し合いをその後の指導に役立てています。年間を通して実施しています。



【授業参観】

小中の教師が，お互いの授業参観を合計15回行いました。これは，共に授業技術を学び合うとともに，子どもの実態を共有し合う場にもなりました。



【連絡会】

小中で共通指導したことの成果と課題について定期的に連絡会をもち，検討しています。12月は，中間報告として各部会の責任者が，話し合いました。



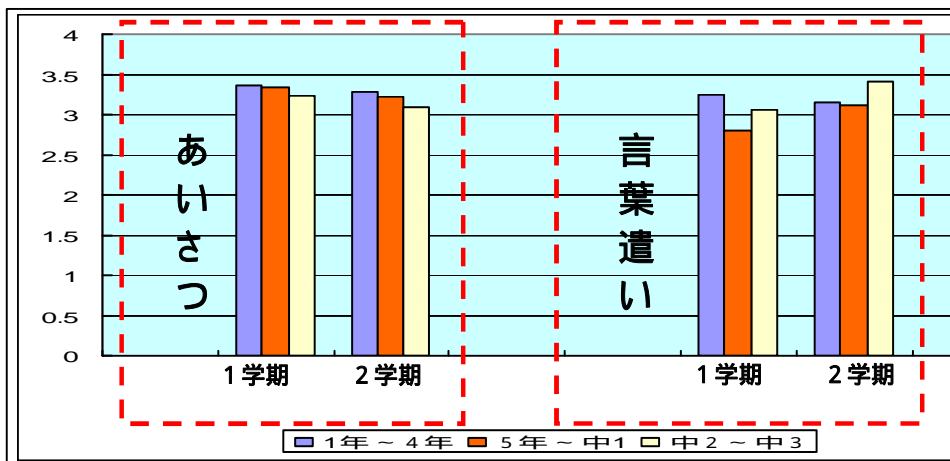
【体験入学】

2月に，行いました。中学校での主な行事や活動の説明を受けた後，家庭科，音楽，理科，社会，保健体育の学習を中学校の校舎で体験し，部活の見学をしました。どんなところだろうと不安に思っていた中学校が，少し身近に感じられたようです。



学校生活アンケートを比較して

1学期に行った学校生活アンケートを2学期にも行い，結果を比較しました。全体的に大きな変化は見られませんでした。特に重視したいのは，今年度，警固ブロックで中心に取り組んできた「自分から進んであいさつをしていますか」と「ていねいな言葉を使っていますか」の2つです。下表の子ども達の意識の変化をごらんください。(4点満点で自己評価したもの)



相手を思いやる言葉の指導を授業でも積極的に行いました。言葉遣いがていねいになったと自覚している子どもが増えてきています。対して，あいさつを自分から進んですることは，十分ではないと感じているようです。時と場と相手を考えた気持ちのよいあいさつの指導を，日常生活の中で機会を捉えて続けていく必要があります。ご家庭でも，ご指導をお願いします。

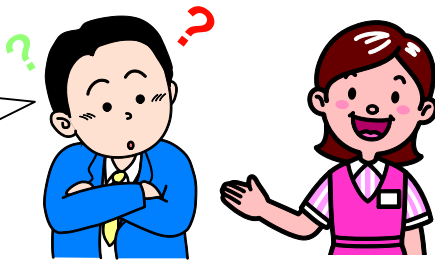
今年度の成果をもとに，来年度も警固中学校ブロックでの小中連携教育は，続けていきます。小学校と中学校だけでなく，家庭や地域とも連携して，共に子どもを育てていくこと(共育)が大切です。今後も，皆様の協力をよろしくお願いします。



# 警固中学校ブロック小中連携教育便り

平成22年9月10日発行

小中連携教育って、この頃よく聞くけど、うちの子が通っている学校では、いったいどんなことしているのかな。



それでは、警固中学校ブロックについてや、現在、取り組んでいることについてご紹介しましょう。



## 「警固中学校ブロック」って、何ですか。



「警固中学校ブロック」とは、警固中学校と小学校卒業後、警固中学校に通うことになる赤坂小学校、警固小学校の3校を指します。

## 警固中学校ブロック

### 赤坂小

【児童数】 342名  
【学級数】 14学級  
【学校長】 榎木 昭寿  
【自慢】 ピカピカそうじ  
元気なあいさつ  
笑顔でやさしい赤坂っ子

#### 【紹介】

創立58年。他者理解の精神に立つ聴き合い活動と自尊感情を高めるポートフォリオづくりを通して「確かに考え豊かに学ぶ子ども」を育てています。赤坂幼稚園との交流にも取り組んでいます。

### 警固中

【生徒数】 376名  
【学級数】 11学級  
【学校長】 鮎川 清  
【自慢】

自分で考え、自分で行動する  
自分で学び、将来を志す  
がむしゃらに行事に燃える

#### 【紹介】

昭和22年創立。英知・友情・根性を校訓に、知性と判断力、思いやりと実行力のあるたくましい生徒の育成を目指しています。

### 警固小

【児童数】 568名  
【学級数】 19学級  
【学校長】 脇本 尚二  
【自慢】 元気にあいさつ  
美しい歌声  
心をこめて掃除

#### 【紹介】

創立126年、「子どもが育ち、伸びる、楽しい学校」をめざしています。この5年間で100名を超す児童数増加のため、校舎を増築し、図書室、家庭科室などがリニューアルしています。



## 警固中学校ブロックでは、どんな子どもたちを育てたいと考えていますか。

中学入学後、授業についていけなくなったり、不登校や問題行動を起こしたりする、いわゆる「中1ギャップ」を少しでも解消するために、特に接続期（小5、小6、中1）を重視し、様々な取り組みをしています。



警固中学校ブロックでは、「ルールやマナーを守り、心豊かで確かな学力を身につけた子ども」を育てていきたいと考えています。日常生活の中の様々な場面において、自分の考えや気持ちを素直に伝え、友だちの考えを取り入れながらともに伸びていくことができるような力や、思考し、学ぶ力の基盤となることばの力を身につけることは、将来にわたって生きて働く力を身につけることにほかなりません。この生きて働くことばの力を育成する過程で、小中学校で連携協力した教育活動を行っています。警固中学校ブロックでは、人とのコミュニケーション力を身につけることを重視しています。

警固中学校ブロックで育てたい子どもの姿

規範意識が高く、確かな学力と豊かな心をもつ子ども  
～生きて働く力としてのことばの力の育成を通して～



今年は、どんなことを中心に取り組んでいますか。



今年から、次の3つの内容について共通して取り組んでいます。ご家庭でも、ご協力をお願いします。

	学習に関して	生活に関して	心と言葉に関して
学校生活	<p>○相手の考えを聞き取ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大切な事を落とさずに</li> <li>・質問したり確かめたりして</li> <li>・相手の立場を大切に</li> </ul> <p>○張りのある声を出そう</p> <p>音読ハンドブックの活用 小…帯タイムの時間で 中…国語の時間等で</p>	<p>○さわやかあいさつ</p> <p>TPO(時, 場所, 相手)を考えたあいさつができるようになるろう。</p> <p>○もくもくそうじ</p> <p>黙って, すみずみまでそうじをしよう。</p>	<p>○自分の気持ちを自分から話そう</p> <p>ありがとう。ごめんなさい。がんばってね。</p> <p>○相手の気持ちを考えて話そう</p> <p>大丈夫? 手伝おうか?</p> <p>○クラスや学年の事を考えて話そう</p> <p>もっと別の言い方をしようよ。みんなで○○しようよ。</p>
家庭生活	<p>【進んでやろう家庭学習】</p> <p>15分間×学年の時間を目安にやろう。</p> <p>例) 小5…15×5=1時間15分 中1…15×7=1時間45分 (中学は, 7, 8, 9とします。)</p>	<p>【遅刻ゼロ運動】</p> <p>社会生活の基盤でもある「時間を守ること」を習慣づけましょう。まずは, 遅刻をゼロに。</p> <p>例) 夜寝る前に, 時間割</p>	<p>【あったか声かけ運動】</p> <p>みんなが気持ちよくなる声かけを, 自分からしよう。</p> <p>例) ドンマイ, ドンマイ。 すごいね。よかったね。</p>



その他には、どんなことをしていますか。

右の他にも、取り組めることを模索中です。



次の7つのことに取り組んでいます。

- ① 共通のアンケート実施(6月と11月)…子どもの意識や実態を把握
- ② 教師による情報交換会(3月と6月)…中1ギャップ解消のため
- ③ 夏季研修会の実施(8月)…小中連携教育の内容と具体的指導について
- ④ 出前授業(11月と2月)…6年生を対象に, 中学校の教師が小学校で授業
- ⑤ 体験入学(2月)…6年生が, 中学校で学習体験
- ⑥ 授業参観(2学期~)…小学校の教師が中学校の授業を, 中学校の教師が小学校の授業を参観し, 授業技術を学び合う
- ⑦ 連絡会開催(各学期に1回)…小中で共通して指導している内容や方法についての反省・成果を確認

## 学校生活アンケートの結果

3校で、同じ日に、同じ項目のアンケートを行いました。結果を見ると、特に、⑩の項目(ていねいなことばを使っていますか。)では、接続期である5年~中1の達成率が落ちているのがわかります。この結果からも、ことばの力を育てていくことが必要だとわかります。

アンケートの項目(一部、表現を簡略化しています)

- ① 学校は楽しいですか
- ② 自分から進んであいさつをしていますか
- ③ 学校で進んで学習に取り組んでいますか
- ④ 友だちと仲良く過ごしていますか
- ⑤ 学校のきまりややくそくを守っていますか
- ⑥ 進んでそうじをしていますか
- ⑦ 困ったことがあった時は、先生に相談していますか
- ⑧ 先生はあなたのことをわかってくれていますか
- ⑨ 先生は悪いことをした時には、正しく教えてくれますか
- ⑩ 自分のことが好きですか
- ⑪好きなことやがんばっていることがありますか
- ⑫ ていねいなことばを使っていますか

